令和5年度校友会イベント第2弾 「史跡見学&梨狩り」 案内

① 開催日時

- ・令和5年9月8日（金） （9：00 東上線高坂駅西口集合）

② 行程概略

バス 徒歩 徒歩 (昼食)
高坂駅集合 ～ 岩殿観音（正法寺）拝観 ～ 平和資料館 ～ 大東文化大学学生食堂

バス 東上線 バス 徒歩 バス
～ 高坂駅 ～ 東松山駅 ～ 東平松原下 ～ 加藤農園（梨狩り）～ 東松山駅解散

徒歩
～ 箭弓神社拝観（時間があれば、希望者のみ）

③ 費用（昼食・交通費別途）

- ・農園入園料 ￥500（予定）
- ・梨狩り（～Kg） ￥500（予定）
- ・試食 1個付き

④ 参加連絡期日

- ・各グループリーダー宛に、8月16日（水）迄にご連絡下さい。

⑤ その他

- ・小雨決行
- ・岩殿観音ではボランティアガイドの方の案内を予定しております。

以上

※ 巖殿山正法寺（岩殿観音）

真言宗智山派の寺院で、坂東三十三観音札所の第十番札所。718年（養老2）に沙門逸海が正法庵として開山した。その後寺伝によると、坂上田村麻呂が蝦夷征伐に向かう途中、この地の千手観音の霊力で悪竜を討ち果たし、蝦夷征伐を終え都に戻った田村麻呂がこの観音のご利益を広めた。これを聞いた桓武天皇が795年（延暦15年）に勅命で、岩殿観音として伽藍を建立させたという。鎌倉時代になり観音信仰の厚かった源頼朝の命を受けたこの地方一帯の有力御家人比企能員や、千手観音を守り本尊としていた北条政子により堂宇が整備され、室町時代には観音信仰の高まりもあり、門前も大いに賑わい戦国時代には66もの僧坊があったと言われている。1561年（永禄4）上杉謙信と小田原の北条氏康との戦いで焼失してしまったが、1574年（天正2）僧栄俊が再興し1591年（天正19）に徳川家康から寺領25石の朱印状を賜った。

岩殿観音は創建以来三度の火災に見舞われ、現在の観音堂は1872年（明治12）に飯能市の長命寺から移設されたものである。

- ・観音堂 本尊千手観音菩薩坐像（室町時代 青銅製 秘仏） 前立て仏は金色
- ・本堂 本尊阿弥陀如来立像（室町時代 木造）
- ・大銀杏（樹齢700年超）、仁王門、鐘楼、銅鐘（鎌倉時代造）、石仏群
六面幢（緑泥片岩造り 戦国時代）、判官塚（鎌倉時代）等見どころ満載です。

※ 平和記念館（埼玉ピースミュージアム） 戦争の悲惨さと平和の尊さを伝え、平和に対する意識の高揚と社会の発展に寄与を目的に平成5年埼玉県が開館したものだ。